

1 アンケート調査結果概要

(1)アンケート調査実施概要

- 【調査期間】 令和6年11月15日(金)～12月24日(火)
- 【調査対象】 町民:町内在住の19歳以上(2,000人を無作為抽出)
青少年:町内に居住する15～18歳(全数)
- 【配布方法】 郵送による配布
- 【回収方法】 郵送またはWEB(二次元コード)による回収

【配布・回収数】

区分	配布数	回収数	回収率
町民	2,000票	1,017票	50.9%
青少年	614票	202票	32.9%

1. 滑川町の住みごちについて

町に愛着を
持っている人は

町民 **53.6%**
青少年 **62.4%**

町の住みごちに
満足している人は

町民 **74.8%**
(前回調査:72.9%)
青少年 **82.7%**
(前回調査:84.7%)

町に住み続けたいと
思っている人は

町民 **75.8%**
(前回調査:町民が78.1%)
青少年 **59.9%**
(前回調査:61.9%)

住み続けたい理由は

町民

1位「自分の土地や家がある」
(71.7%)

2位「住み慣れている」

3位「自然環境がよい」

青少年

1位「住み慣れている」
(80.2%)

2位「安心安全な町である」

3位「自分の土地や家がある」

住み続けたくない理由は

町民

1位「交通が不便である」
(51.7%)

2位「日常生活が不便である」

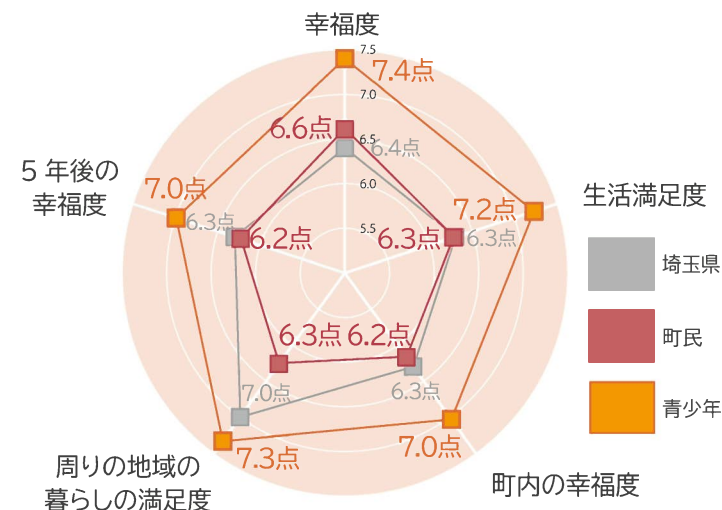
3位「将来発展の可能性が乏しい」

青少年

1位「働く場所が町外にある」
(50.0%)

2・3位「交通が不便である」
「職場や学校が近くにない」

2. 住んでいる地域での幸福度・満足度(Well being)について



3. 滑川町のアイデンティティについて

※町民と青少年で共通の傾向

町のアイデンティティは

1位「全国で初めての国営公園である国営武蔵丘陵森林公園があるまち」
(町民:73.4%)
(青少年:70.8%)

2位「自然災害に対するリスクが小さい災害に強いまち」

3位「都心へアクセスしやすいまち」
「ミヤコタナゴやキツネノカミソリなど希少な動植物がいた(いる)まち」
※「ミヤコタナゴやキツネノカミソリなど希少な動植物がいた(いる)まち」は、青少年のみ同率3位

4. コミュニティについて

※町民アンケートの結果

現在の地域コミュニティとの関わりは

1位「取組は参加しておらず、関わりはほとんどない」
(36.3%)

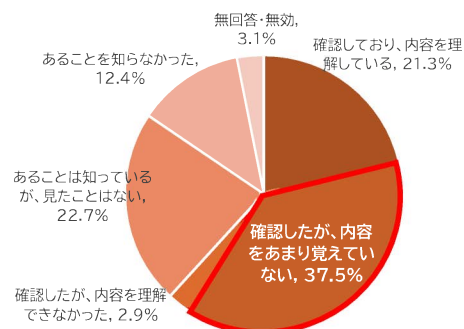
2位「興味関心がある取組や気が向いたときに限り参加することがある」

3位「企画等に関わっていないが、地域で取り組まれている行事や活動には積極的に参加している」

5. 防災について

※町民アンケートの結果

町のハザードマップの内容は



必要だと思う防災対策は

1位「避難所や避難路など災害に対応できる施設の整備」
(60.8%)

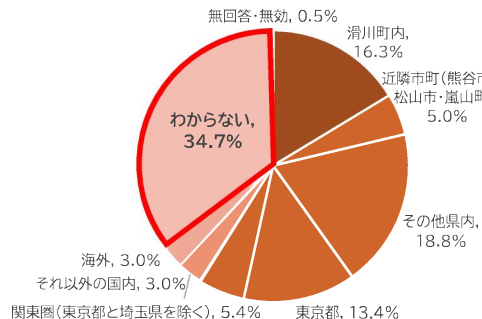
2位「市街地での道路冠水を防ぐ側溝や排水路の整備」

3位「河川の氾濫を防ぐ堤防や排水路の整備」

6. 青少年の将来について

※青少年アンケートの結果

将来をどこで過ごしたいかは



住みたいと思うまちは

1位「治安が良く、安全で安心して暮らせる」
(36.1%)

2位「便利で生活がしやすい」

3位「娯楽が多く、充実した余暇を過ごせる」「自然と都市が、バランス良く調和する」

7. 行政施策の重要度・満足度について

※町民アンケートの結果

施策の重要度が高いのは

1位「学校教育の充実」

2位「地域と家庭が連携した教育」

3位「雇用及び労働福祉対策の推進」

施策の満足度が高いのは

1位「子育て支援対策」

2位「水と緑に囲まれた居住の場」

3位「健康づくり推進・医療充実」

最重要項目

